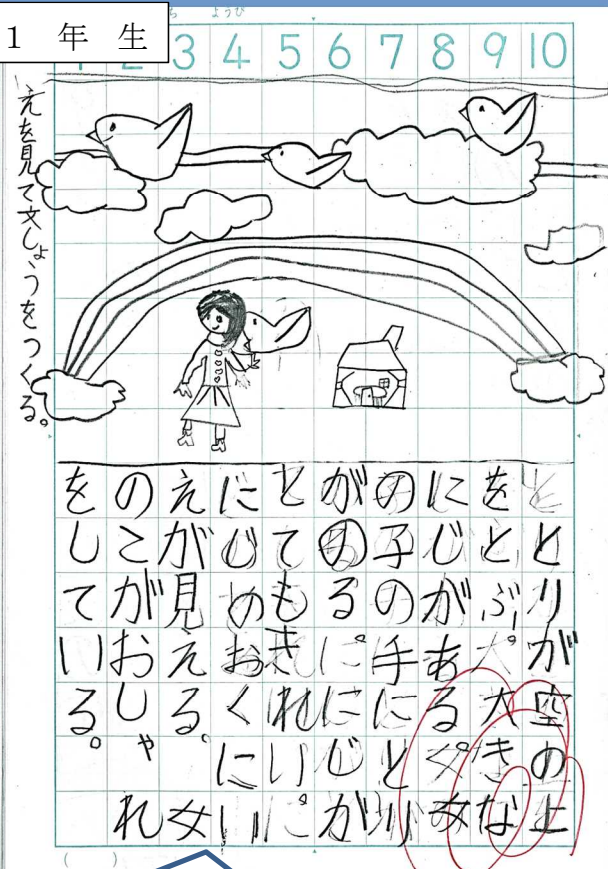


☆家庭学習は学習習慣を身に付けるための基礎です。どんなことをすればいいでしょうか？

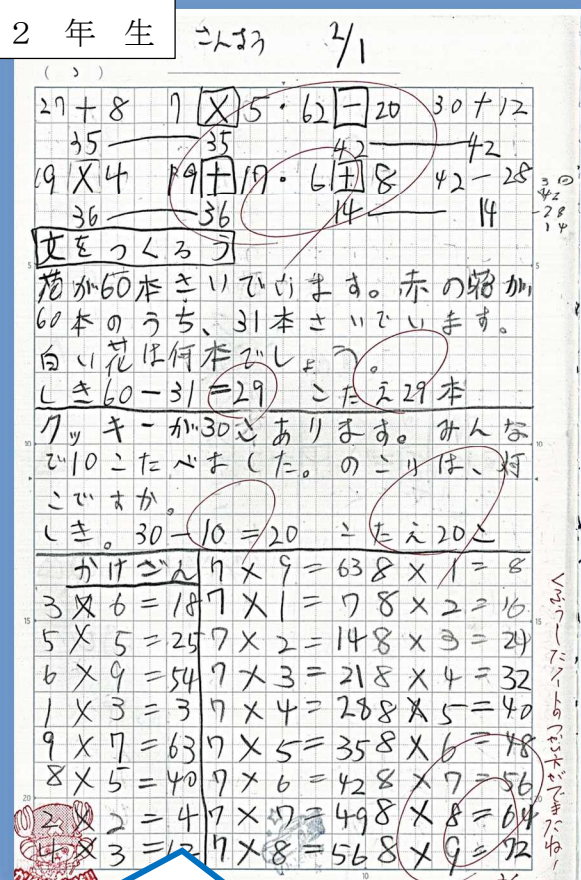
高学年では、学校で学習したことを丁寧に1ページにまとめています。中学年では、動物や昔の偉人、地域の特産物など自分の興味があることを調べています。低学年では、絵日記や計算問題の復習。また、家の人に作ってもらった問題を解いています。お子様に合う内容、方法で、進んで取り組んでほしいものです。また、今年も「子ども新聞」に数多く触れてほしいと思っています。「子ども新聞」をもとにした自学にも、たくさん挑戦させてください。

1 年生



子どもが好きな絵日記です。家の人にテーマを決めていただき、一緒に取り組むのもいいですね。

2 年生



算数の時間に習ったことの復習、かけ算九九の練習をしています。繰り返し取り組むことが大切です。

### ちょっと一息

「親学・子学」には、250もの四字熟語が載っています。これらは、「王仁博士」縁の「千字文」になぞらえて選出されています。東部小の北校舎の階段にも貼ってありますね。さて、次の四字熟語の意味や言葉は何でしょうか？

- ① いっしんふらん 一心不乱      ② いっしどうじん 一視同仁      ③ かくぶつちち 格物致知
- ④ 「一方に偏ることなく平等で、私心をもたないさま」
- ⑤ 「友人や同僚がお互いに励まし合って、学問・技芸・徳行などを鍛錬すること」
- ⑥ 「欠点・不足がなく完璧であること」

答えは「親学・子学」のP25、26に載っています。親子で確かめてみてくださいね。